

スペイン 集中豪雨で柑橘類、カキ等に被害

[FreshFruitPortal 2024年10月30日](#)

上層の孤立低気圧は、スペイン・バレンシア州の数千ヘクタールの農作物に「壊滅的な」損害を引き起こした

スペインを襲ったDANA(上層の孤立低気圧を意味するスペイン語の略語)は、すでに死者、人口密集地での人的・経済的損害、道路の閉鎖、及び農業の損失をもたらしている。

バレンシア州農業者協会(AVA-ASAJA)はプレスリリースで、集中豪雨、降雹、及び竜巻等の強風により、農業部門は「計り知れない影響による壊滅的な損失」に直面していると発表した。

被害を受けた地域と農業や畜産への経済的影響の全容を評価するにはまだ早いですが、AVA-ASAJAは、数千ヘクタールの柑橘類、カキ、野菜、ブドウ園、その他の作物が今シーズンの収穫を失い、植物の枯死を含め、過剰な水分による回復不能な被害を受けると警告している。

畜産に関しては、給餌や水の供給に深刻な問題が発生する恐れがあり、家畜が死ぬ可能性もある。

最も被害を受けた地域は、ラリベラアルタ及びラリベラバハ、ロルタ、ホヤデブニョール、ウティエルレケナ、キャンプデトゥリア、ロスセラノスで、激しい降雨と大小河川の氾濫により歴史的な洪水が記録された。

内陸部では、何千ものブドウの木やその他の作物が水の力で根こそぎにされた。これらの作物は、洪水とは対照的に、記録上水文学的に最も乾燥した年の1つに耐えたところであり、水不足のためにすでに一部の植物は枯死していた。

AVA-ASAJAの報告によると、水が沿岸部に流れ込んだため、柑橘類、カキ、野菜、その他の作物の何百もの農場が浸水した。

これらの地域が何時間も水没したままになると、果樹が枯れる可能性がある。最も被害の大きかった園地ではマンダリン、オレンジ、及び出荷最盛期のカキの収穫が失われ、今シーズンの生産量が大幅に減少する。

上層孤立低気圧はさらに、アルファルプ、カタダウ、ロンバイ、カールレット、ゴデレタ等の各地域の農場で最大100%の収穫量の損失を引き起こした雹や、アルジネット、ベニファイオ、カールレットの各地域で枝の折損、落果、さらには根こそぎの倒木によって農業損失を増加させた竜巻によって、その被害が激化した。

生産物と農場の損害に加えて、農道と農業インフラが深刻な被害を受けた。これには、灌漑用水路、施設の外壁、堤防、点滴灌漑システム、貯蔵施設、納屋、灌漑用井戸、温室、農機、農業用及び畜産用の建物等が含まれる。

AVA-ASAJAは、影響を受けた農業生産者や牧場主への支援措置を承認するよう当局に求めた。低気圧が沈静化し、生産者が農場にアクセスできるようになれば、AVA-ASAJAはバレンシア州の農業部門で予想される直接的及び間接的な損害について詳細な評価を実施する。それらは「天文学的で壊滅的」と予想されている。

(参考)関連記事

スペイン バレンシア州の洪水 農業への影響が徐々に明らかに [FreshFruitProtal 2024年11月5日](#)

スペイン 暴風雨被害の立ち入り調査は未だ殆ど不可能 [FreshPlaza 2024年11月6日](#)

スペイン バレンシア州の洪水の農業被害は10億ユーロ超 [FreshFruitProtal 2024年11月8日](#)

スペイン 暴風雨の被害は柑橘類シーズンを止めない [FreshFruitProtal 2024年11月8日](#)